

第54回

道民教合同研究 **さっぽろ** 集会

この夏！ 本物の学びとは何か、子どもたちが豊かに育つとはどういうことなのか、この集会に参加して、じっくり考えてみませんか。全道の仲間の実践や講座から、きっとあなたの探しているものが見つかるはず！ 父母のみなさん、子どもたちの成長に本当に大切なものは何か、一緒に考え学び合いませんか。

研究 テーマ

- ◆子どものからだと心の声を聴きとる
 - ◆学ぶときめき 生きるよろこびを育む
 - ◆くらしを見つめ、“子育て” 共同の輪をつくる
- 憲法・子どもの権利条約をいかす教育と学校の創造—

2015年6月27日(土)

とき 10:00～16:00

ところ **ちえいあ**(札幌市生涯学習センター)

札幌市西区宮の沢1条1丁目1-10 (地下鉄宮の沢駅直結)

参加費 ●教師：2000円 ●父母・学生・一般：1000円
※子ども(高校生以下) 無料

公開講座

10:00～12:00

詳細は裏面に記載。

シンポジウム

13:00～16:00



全国生活指導研究協議会北海道支部(道生研)

全国障害者問題研究会北海道支部(全障研道支部) 共同企画

通常学級における発達障害等の困難を抱える児童生徒への指導と支援

—学級集団のもつ教育力と可能性に焦点を当てて—

人間発達の営みにおいて集団は欠かせません。教育の目標である、人間性と人格の形成にアプローチするうえで、道生研、全障研ともに集団のもつ教育力に着目しながら、集団の保障や集団づくりの実践に取り組んできました。そこにあるのは、教え合い、学び合い、育ち合いの関係づくりです。

北海道において、両団体を中心に実践と研究の到達をもちより、議論するのは初めてのことです。本シンポジウムは、ここを皮切りに、教育の底力や可能性について改めて認識を深めるために企画したものです。換言すれば、「がんばれ、教育！」と、教育と教師を応援する企画です。

趣旨説明：「問題の所在と課題」

座長 二通 諭 (札幌学院大学)

報告1：小学校低学年の実践

「私も困っています」倉本 あゆみ

報告2：小学校高学年の実践

「はじまりは何もありませんから」山本 純

報告3：中学校の実践「いろいろな人がいて当たり前
の学級・学年をめざして—マイノリティ
についての学びをとおして集団をつくる」

大木 光

指定討論者 戸田 竜也(北海道教育大学釧路校)

池田 考司(奈井江商業高校)

間宮 正幸(北海道大学)

(同時開催) 第48回全道音楽教育研究集会

10:00～12:00 わらべうた講座①…年長から学童向けのわらべうたを紹介します。ゴムとびもします。

13:00～15:00 わらべうた講座②…乳児から幼児・学童向けを紹介します。実際に体を動かして遊びます。

15:00～16:00 歌唱・合唱講座…わらべうたの合唱と簡単な合唱曲をやります。ハーモニーを感じてください。

詳しくは、道音教事務局 札幌市立清田小学校 渡辺 健 (011-881-2852) まで。

※どちらの参加者も、2つの集会を自由に行き来し参加できます。

●主催：北海道民間教育研究団体連絡協議会(道民教) <http://douminkyuu.okoshi-yasu.com/>

●連絡先：事務局長 井上大樹(道文教大) メール：hiroue1976@yahoo.co.jp

Fax：0123-21-8627 TEL：0123-29-8040

●後援：木L巾幌市/北海道新聞社(申請中)

